









表紙共 6 枚

北熊本 (R 7) 空調機保守点検

件名	北熊本 (R 7) 空調機保守点検					縮尺	—
図名	表紙					図番	1/6
業務隊長	管理科長	営繕班長	電気保長	水行保長	企画保長	管理主任	設計者
							

陸上自衛隊北熊本駐屯地 業務隊管理科営繕班
令和17年3月3日

仕様書

1 件 名：北熊本(R7)空調機保守点検

2 作業場所：熊本県熊本市北区八景水谷2丁目17番1号 陸上自衛隊北熊本駐屯地
熊本県合志市豊岡字須屋 陸上自衛隊 黒石原演習場(自動車教習所)

3 履行期間：契約締結日 ~ 令和8年3月31日まで

4 概要：下表による、設置されている箇所の空調機保守点検を実施する。

作業箇所	作業時期	
	7.4~7.9の点検	7.10~7.17の点検
北熊本駐屯地	北 熊 本 駐 屯 地	
Nk8隊舎(8号隊舎)	○	○
Nk38食厨	—	○
Nk55補給倉庫	○	—
Nk61厩舎	○	—
Nk281通信厩舎	○	—
Nk536隊舎(MAC隊舎)	○	○
Nk556庁舎	○	○
Nk600厩舎	○	—
Nk609隊舎(6号隊舎)	○	○
Nk611厚生センター	○	—
Nk650隊舎(7号隊舎)	○	○
Nk678広報館	○	—
Nk679庁舎(A庁舎)	○	○
Nk686庁舎(B庁舎)	○	○
Nk7教場	○	○
	黒 石 原 演 習 場	—

5 一般事項

- 本役務において図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築保全業務共通仕様書(最新版)」により実施するものとする。
- 受注者は仕様書及び現地において、相違・疑義あるいは不明な点が生じた場合は、保官と協議してその指示に従うものとする。
- 役務中における火災予防、労働安全及び在来施設等の保護には、十分注意を払うものとし、汚破損した場合は、受注者の責任において速やかに原形に復旧する。
なお、保守点検の不備等により空調機等が故障した場合には、受注者の負担とする。
- 受注者は現場の整理整頓、清掃を実施する。
- 本役務に際して本仕様書に明記なき事項についても当然処置すべき事項は、受注者の負担で実施する。
- 本役務の写真は、作業前、作業中、完了時及び保官の指示する箇所を撮影し、鮮明な写真を写真台帳に整理のうえ1部提出するものとする。
- 本役務の点検結果報告書をシースペン・オフ毎に速やかに1部提出するものとする。
また、異常を発見した場合は速やかに保官に報告するとともに、報告書に明記する。
- 本役務では原則として、駐屯地の用水、電力の使用はできない。使用する場合は保官の許可を得るものとし、後日使用料を徴収するものとする。
- 作業完了に際し、保官等、立会いのもと各装置が正常に機能するか確認するものとする。

6 特記事項

- 保守点検は「点検表」に基づき実施し、作業終了後は報告書を提出する。
- 保守点検により不良箇所があった場合、報告書に全般の不良箇所及び建物ごとの不良箇所の総括表を作成し提出する。
- 冷却塔は、冷房期間終了後に、清掃及び水抜きを行うこと。
- シースペンオフ点検は、冷房期間終了後、暖房開始時期までに実施すること。また、吸収式冷凍機及びエアハンドは通常運転(暖房)ができるようにバルブ切り替えを行うこととし、細部は保官の指示による。
- 点検の結果に不具合箇所がある場合は、次のとおりとする。
ア 汚れ、詰まり、付着物等がある部品又は点検部の清掃
イ 取付不良、作動不良、すれ等がある場合の調整
ウ ボルト、ねじ等で緩みがある場合の増し締め
エ 次に示す消耗部品等(請負者負担)の交換又は補充
(イ) 潤滑油、 그리스、充填油等
(ロ) ランペン類、ヒューズ等
(ハ) バッテリー、ガスケット、オリング類
(ニ) 精製水
オ 接触部分、回転部分等への注油
カ 軽微な損傷がある部分の補修
キ 塗装(タッチペイント)
ク その他これらに類する軽微な作業
ク 点検は、原則として目視、触接又は軽打等により行う。
(7) 測定を行う点検は、定められた測定機器又は当該事項専用の測定機器を使用する。
(8) 異常を発見した場合には、同様な異常の発生が予想される箇所の点検を行う。また、別途修理が必要な場合は、見積書を提出するものとする。

7 その他

- 冷房期間(基準)：令和7年5月19日~令和7年9月10日
- 暖房期間(基準)：令和7年11月25日~令和8年3月15日
- 冷房及び暖房の実施期間に変更する場合がある。
- 時期の変更があった場合は、シースペン(IN・OFF)点検の細部実施日の調整を保官とするものとする。
- 吸収式冷凍機の保守点検については、メーカーに実施させるものとする。
- 吸収式冷凍機の保守点検の際は、メーカー業者であることを保官が了承した後、実施するものとする。

件名	北熊本(R7)空調機保守点検	箱尺	—
図名	仕様書①	図番	2/6
陸上自衛隊北熊本駐屯地 業務隊管理科営繕班		令和7年3月3日	

場 所	点 検 機 種	メーカー・型式	冷房能力	数量	備 考
No.650庁舎	水冷式チリソングユニット	三菱電機 CR-50N	135.5kW	1台	
	冷却塔	空研工業 SK3-50R	226.7kW	1台	
	冷水ポンプ	エバラ 80×65FSG		1台	
	冷水循環ポンプ	エバラ 65×50FSG		1台	
	水冷式チリソングユニット	三菱電機 CR-40N	123.2kW	1台	
No.636隊舎 (WAC)	冷却塔	空研工業 SK3-40S	181.4kW	1台	
	冷水ポンプ	SJA-65×50H		1台	
	冷水循環ポンプ	SJA-65×50H		1台	
	二重効用吸収冷凍機	テラル極凍		1台	
	冷却塔	テラル極凍 SJA-65×50H	55.3kW	1台	メーカー指定
No.609隊舎 (6号)	冷水ポンプ	空研工業 SK3-161GR	1029kW	1台	
	冷水循環ポンプ	エバラ 125×100FS4KC618		2台	
	エアハンドリソングユニット	ダイキン工業 AHJ7DEKR		2台	1F・3F
	エアハンドリソングユニット	ダイキン工業 AHCD10EKR		1台	2F
	エアハンドリソングユニット	ダイキン工業 AHCD8EKR		1台	4F
No.650隊舎 (7号)	水冷式チリソングユニット	三菱電機 CR-72650A	218.4kW	1台	
	冷却塔	空研工業 SK3-80R	382.8kW	1台	
	冷水ポンプ	エバラ 100×80F5H		1台	
	冷水循環ポンプ	エバラ 80×65FSJ		1台	
	二重効用吸収冷凍機	ダイキン工業 ADSN108	321kW	1台	メーカー指定
No.8隊舎 (8号)	冷却塔	空研工業 SK3-90GR	591kW	1台	
	冷水ポンプ	エバラ 100×80FSJ		1台	
	冷水循環ポンプ	エバラ 80×65FSJ		1台	
	冷水循環ポンプ	ダイキン工業 SVYCE560M		1台	
	空冷ヒートポンプユニット	新井工業 DH-25 DV-5	9.2冷凍 _h	3台	
No.55倉庫	エアハンドリソングユニット	ダイキン工業 SRJ355M	4.28冷凍 _h	1台	
	空冷ヒートポンプユニット	ダイキン工業 PFAN-P360CM-E	6.09冷凍 _h ×2	1台	
	空冷ヒートポンプユニット	三菱電機 PFAN-P140CM-E	12.5冷凍 _h	1台	
	空冷ヒートポンプユニット	三菱電機 PFAN-P1120CM-E-L	4.22×2	2台	機械室、屋上
	水蒸熱ヒル用マルチ	PUHY-P560MHS-E-ST	4.17冷凍 _h	1台	IN点検のみ
No.679庁舎 (A庁舎)	空冷ヒートポンプユニット	三菱電機 PUHY-P450MHS-E-ST	3.27冷凍 _h	1台	屋上
	空冷ヒートポンプユニット	日立 RCJ180Q421B	180kW×3	1台	
	エアハンドリソングユニット	昭和鉄工 CY-0908K		1台	1F
	エアハンドリソングユニット	昭和鉄工 CY-0608K		1台	2F
	エアハンドリソングユニット	昭和鉄工 CY-1158K		1台	3F
No.676広報館	温水ポンプ	川本ポンプ CY-0808K		1台	6F
	空冷ヒートポンプユニット	三菱電機 PUHY-EP160MGS	16.0kW	1台	
	空冷ヒートポンプユニット	三菱電機 PUZ-2RMPS0M44	7.1kW	2台	
	空冷ヒートポンプユニット	三菱電機 PUZ-2RMPS6M44	5.0kW	1台	
	空冷ヒートポンプユニット	三菱電機 PUZ-2MUP56M44	3.6kW	1台	
No.686庁舎 (B庁舎)	空気熱源ヒートポンプユニット	三菱電機 CAHV-P1180A2-F-DS	118kW	3台	
	エアハンドリソングユニット	昭和鉄工 CY-0808K		1台	
	エアハンドリソングユニット	東芝キヤリア RUL-SR423HS3	150kW×3	1台	屋上
	エアハンドリソングユニット	三菱重工冷熱 TUC-100H		1台	1F機械室
	エアハンドリソングユニット	TUC240H		1台	3F機械室

点検表
(1) チリソングユニット点検表

点 検 項 目	点 検 内 容	周 期	備 考
1 基礎・固定部	①亀裂、凹下等の有無を点検する。 ②固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無を点検する。 ③防振材、スツッパ等の劣化及び緩みの有無を点検する。	IN-OFF	
2 外観の状況	a 本体 b 保冷材 c 内部の状況 d 熱交換器	IN-OFF	
3 内部の状況	腐食、変形、破損等の有無を点検する。 保冷材の損傷及び脱落の有無を点検する。 フレンコイルの汚れ、損傷等の有無を点検する。	IN-OFF	
4 付属品	a 温度計及び圧力計 b 安全弁	IN-OFF	
5 電気系統	a 操作回路及び動力回路 b 端子 c クラウンケースヒーター d 操作盤 e 磁気閉閉器 f 接地	IN-OFF	
6 保安装置	a 圧力閉閉器 b 吐出ガス温度サーモ c 断水リレー d インターロック e 冷水凍結防止サーモ f 可溶性	IN	
7 冷却系統	①設定値で作動することを確認する。 ②作動の良否を点検する。 ③作動の良否を点検する。 ④インターロックの作動の良否を点検する。 ⑤変形、破損等の有無を点検する。 ⑥J/F 漏れの有無を点検する。 ⑦配管の損傷、接続、漏れ、腐食等の有無を点検する。 ⑧油の汚れの有無及び油量の適合を点検する。 ⑨漏れの有無を点検する。 ⑩弁の開閉の良否を点検する。 ⑪目録と一致等の確認	IN-OFF	
8 潤滑油系統	①潤滑油の良否を点検する。	IN-OFF	
9 冷却水系統	①弁の開閉の良否を点検する。 ②目録と一致等の確認	IN-OFF	
10 排水系統	①排水試験を行い、漏れに支障のないことを確認する。	IN-OFF	
11 運転調整	a 音及び振動 b 電圧、電圧及び電流 c 冷却ガス d 冷却機油 e 熱交換状況 f 制御	IN	
12 保存	異常のないことを確認する。 ①運転時における主電源電圧の変動が、規定値内であることを確認する。 ②主電源電圧及び圧縮機電流が規定値内であることを確認する。 ③高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷却ガスの状態を把握するために必要な計測を行い、その値が許容範囲内であることを確認する。 ④油圧、温度等を計測し、その値が許容範囲内であることを確認する。 ⑤冷却水及び冷水の温度等を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。 ⑥温度、圧力、容量及びバイパー制御が設定値で作動することを確認する。 ⑦水系統 (排水系統を除く) は、確実に水を抜いたうえ保存する。	IN	

件名	北熊本 (R7) 空調機保守点検	縮尺	—
図名	仕様書②	図番	3/6
陸上自衛隊北熊本駐屯地 業務隊管理科管理班		令和7年3月5日	

(2) 吸収冷凍機点検表

Table with 5 columns: Point Check Item, Point Check Content, Period, Reference. Rows include items like 1 基礎・固定部, 2 外観の状況, 3 付属品, 4 電気系統, 5 運転回路及び動力回路, 6 保安装置, 7 蒸気圧力調整弁, 8 冷水及び冷却水系統, 9 運転調整, 10 真空気密, 11 冷蔵及び吸収剤, 12 熱交換機.

(3) パンクレーシ型空気調和機点検表

Table with 5 columns: Point Check Item, Point Check Content, Period, Reference. Rows include items like 1 基礎・固定部, 2 外観の状況, 3 冷蔵切替え, 4 水系統, 5 電気系統, 6 送風機, 7 エアファンルーター, 8 冷媒系統, 9 熱交換機, 10 加温器, 11 保安装置, 12 自動制御機器, 13 運転調整.

Form with fields: 件名 (北熊本(R7)空調機保守点検), 縮尺 (—), 図名 (仕様書⑨), 図番 (4/6), 陸上自衛隊北熊本駐屯地 業務隊管理科宮崎班, 令和7年3月8日

(4) 冷却器点検表

点検項目	点検内容	周期	備考
1 基礎・固定部	①亀裂、沈下等の有無を点検する。 ②基礎ボルトの緩み及び劣化の有無を点検する。 ③防振設置の損傷等の有無を点検する。 ④防振ストッパーの緩み及び劣化の有無を点検する。	IN IN IN IN	
2 外観の状況			
a 本体	①損傷、変形及び汚れの有無を点検する。	IN	
b 散水装置	①損傷、変形、さび及び汚れの有無を点検する。 ②散水穴の目詰まりの有無を点検する。 ③散水管の回転が円滑であることを確認する。	IN IN IN	
d エリミネーター	①損傷、変形及び目詰まりの有無を点検する。	IN	
e ルーパー	①目詰まりの有無を点検する。	IN	
f 充填材	①目詰まりの有無を点検する。 ②圧阻、変形等の有無を点検する。	IN IN	
g 架台	①損傷、変形、腐食等の有無を点検する。 ②固定金具の劣化及び組み立てボルトの緩みの有無を点検する。	IN IN	
h 梯子及び点検扉	①損傷、変形、腐食等の有無を点検する。	IN	
3 水槽			
a 本体	①内外面の損傷、変形及び汚れの有無を点検する。 ②水漏れの有無を点検する。 ③水位が規定の位置であることを確認する。	IN IN IN	
b 給水装置	①ボルトナット等が確実に作用することを確認する。	IN	
c スレベインナー	①目詰まり、損傷等の有無を点検する。	IN	
d フレキシブルジョイント	①緩み、腐食等の有無を点検する。	IN	
4 送風機			
a 羽根車	①損傷、腐食、汚れ等の有無を点検する。 ②回転に支障のないことを確認する。	IN IN	
b フォンケンセンサ	①損傷、腐食等の有無を点検する。	IN	
c 軸受	①軸が円滑に回転することを確認する。 ②油量の適正を点検する。	IN IN	
d 電動機	①損傷、腐食等の有無を点検する。 ②円滑に回転することを確認する。 ③絶縁抵抗値を測定し、その良否を確認する。	IN IN IN	
e ベルト	①張り具合の適正を点検する。 ②損傷及び磨耗の有無を点検する。	IN IN	
f グルーナー	①損傷、腐食等の有無を点検する。	IN	
5 散水ポンプ			
a 本体	①汚れ、損傷、腐食等の有無を点検する。 ①絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。	IN IN	
b 電動機	②回転方向が正しいことを確認する。 ③電流が定格値内であることを確認する。	IN IN	
6 凍結防止装置	①サーモスタットが設定値で動作することを確認する。 ②ヒーターの絶縁抵抗値を測定し、その良否を確認する。	IN IN	
7 運転調整	①電動機の回転方向が正しいことを確認する。 ②異常音及び異常振動のないことを確認する。 ③運転電圧の変動が規定値内であることを確認する。 ④運転電流が定格値以下であることを確認する。 ⑤散水管の回転数が許容範囲内であることを確認する。 ⑥散水が均一に分散していることを確認する。 ⑦水槽の水位が運転前及び運転状態が適正であることを確認する。	IN IN IN IN IN IN IN	

(5) 水蓄熱ユニット

点検項目	点検内容	周期	備考
1 基礎・固定部	①亀裂、沈下等の有無を確認する。 ②固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みを点検する。 ③防護材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。 ④水漏れ及び内面のさび、腐食、損傷等の有無を点検する。	IN IN IN IN	
2 タンク		IN	
3 水生装置	①熱交換器部分の汚れ、破損等の有無を点検する。	IN	

(6) フォンコイルユニット点検表

点検項目	点検内容	周期	備考
1 外観			
a 本体	①腐食、変形、破損等の有無を点検する。 ②固定金具、固定ボルトの緩み、変形、腐食等の有無を点検する。 ③保護材及び吸音材の損傷及び破損等の有無を点検する。	IN IN IN	
b 保護材及び吸音材	①損傷及び破損等の有無を点検する。	IN	
c 吹出口	①汚れ、破損等の有無を点検する。	IN	
2 送風機			
a 羽根車	①汚れ及びさび、腐食、変形等の有無を点検する。 ②回転パランスの良否を確認する。	IN IN	
b 電動機	①異常音、異常振動等の異常の有無を点検する。 ②絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ③回転がスムーズであることを確認する。	IN IN IN	
3 熱交換機	①冷媒パイプの破損及び腐食の有無を点検する。 ②パイプの汚れ及び目詰まりの有無を点検する。	IN IN	
4 排水系統			
a ドレンパン	①汚れ、さび、腐食等の有無を点検する。 ②本体のドレン排水確認を行い、詰まりのないことを確認する。	IN IN	
b ドレン排水			
5 エアフィルター	①汚れ、損傷等の劣化の有無を点検する。 ②変形、腐食等の劣化の有無を点検する。	IN IN	
a ろ材			
b 枠			
6 電気部品			
a 電気配線	①損傷、過熱、劣化等の有無を点検する。	IN	
b 接続端子	①端子接続の緩みの有無を点検する。	IN	
c 操作スイッチ・運転表示灯	①損傷、破損等の有無を点検する。 ②表示灯の点灯状態を点検する。 ③風量切替スイッチ等の動作の良否を確認する。	IN IN IN	
7 弁類	①損傷及び破損の有無を点検する。 ②エア抜き弁及びドレン抜き弁の良否を確認する。	IN IN	

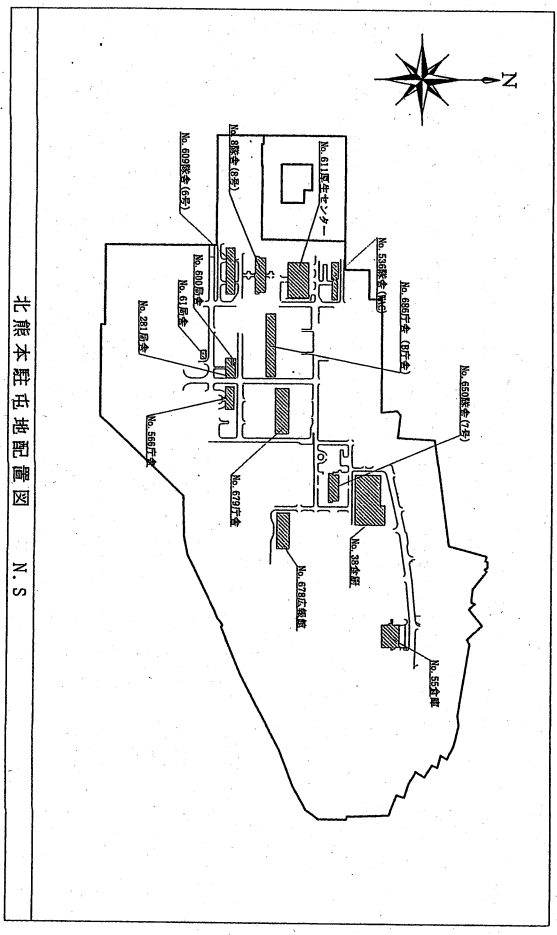
(7) ボンプ点検表

点検項目	点検内容	周期	備考
1 基礎・固定部	①固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無を点検する。 ②防護材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。 ③腐食、損傷及び破損の有無を点検する。 ④絶縁手コムの損傷の有無を点検する。	IN IN IN IN	
2 外観の状況	①さび、腐食等の有無を点検する。 ②ボンプの損傷等の有無を点検する。 ③ボンプの吸込圧力及び吐出し圧力が許容範囲内であることを確認する。 ④受水タンク内に真空度及び吐出し圧力が許容範囲内であることを確認する。 ⑤電動機の運転状態を点検する。 ⑥電動機が外部より調査できる場合は、発熱の異常の有無を点検する。	IN IN IN IN IN	真空ポンプに限る
3 電動機	①絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ②回転方向が正しいことを確認する。	IN IN	
4 制御装置			
a 制御盤	①電線閉路器の接点の劣化の有無を点検する。 ②表示ランプの点灯の良否を点検する。	IN IN	真空ポンプに限る
b 真空開閉器水位調整器	①動作の良否を確認する。	IN	真空ポンプに限る
c 電磁弁装置	①動作の良否を確認する。	IN	真空ポンプに限る
5 フォト弁及び逆止弁	①動作の良否を確認する。	IN	
6 圧力計、連成計又は真空計	①測定値が規定値であることを確認する。 ②指示値が適正であることを確認する。	IN IN	
7 運転調整	①運転時における電圧変動が規定値内であることを確認する。 ②運転電流が定格以下であることを確認する。	IN IN	

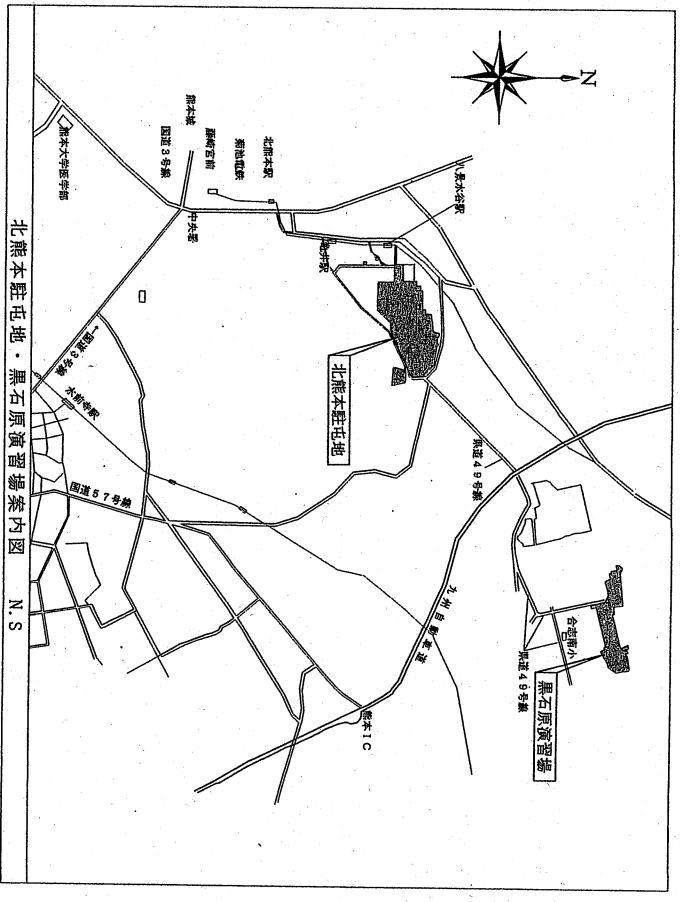
作名	北熊本(R7)空調機保守点検	縮尺	
図名	仕様書④	図番	5/6
陸上自衛隊北熊本駐屯地 業務隊管理科管理班 令和7年3月3日			

(8) エアハンドリングユニット点検表

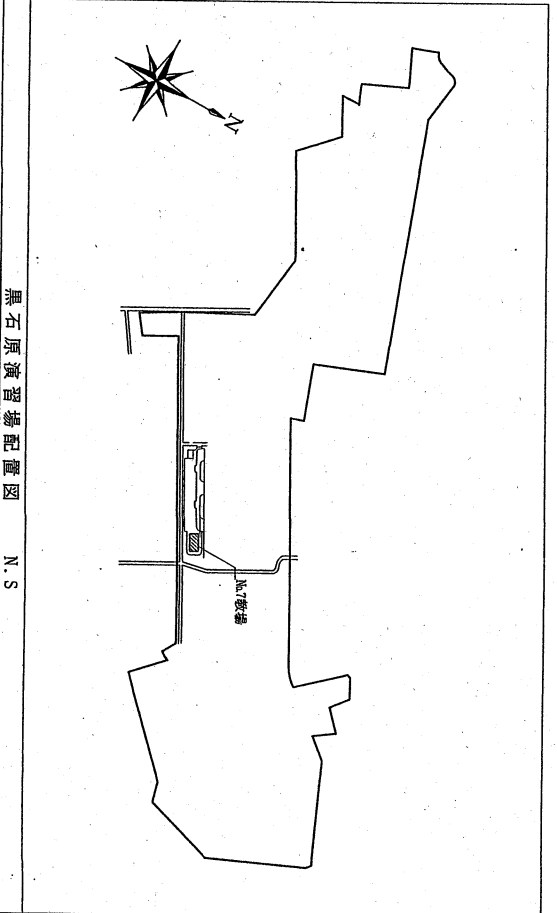
点検項目	点検内容	周期	備考
1 基礎・固定部	①歪み、沈下等の有無を点検する。 ②固定部の劣化及び固定ボルトの緩みを点検する。 ③防振材、ストッパー等の劣化、緩みの有無を点検する。	IN IN IN	
2 外観の状況	腐食、変形、破損等の有無を点検する。	IN	
3 送風機	a 本体 b 保護材及び吸音材	IN IN	損傷及び脱落の有無を点検する。
4 羽根車	a 汚れ、さび、腐食等の有無を点検する。 ①回転方向の良否を確認する。 b シヤフト c ベルト d フーリー e 軸受	IN IN IN IN IN	②汚れ、さび、腐食等の有無を点検する。 ③回転方向が正しいことを確認する。 ④電流が定格値内であることを確認する。 ⑤潤滑水の補充の有無を点検する。 ⑥潤滑油の性状を点検する。 ⑦異音、異常振動等の異常の有無を点検する。
5 カップコンプレッサー	①油圧の性状を点検する。 ②油圧抵抗を測定し、その良否を確認する。 ③回転方向が正しいことを確認する。 ④電流が定格値内であることを確認する。 ⑤潤滑水の補充の有無を点検する。	IN IN IN IN	
6 電動機	①加温ノズルの詰まりの有無を点検する。 ②作動の良否を点検する。 ③加温状態検出ランプが点灯することを確認する。 詰まり、腐食等の有無を点検する。	IN IN IN IN	
7 熱交換機	①加温ノズルの詰まりの有無を点検する。 ②作動の良否を点検する。 ③加温状態検出ランプが点灯することを確認する。 詰まり、腐食等の有無を点検する。	IN IN IN IN	
8 エアハンドリングユニット	本体のドレン排水確認を行い、詰まりのないことを確認する。	IN	
9 運転調整	a ろ材 b 栓	IN IN	変形、腐食等の有無を点検する。 ①運転時における電圧変動が規定値内であることを確認する。 ②運転電流が定格以下であることを確認する。



北熊本駐屯地配置図 N. S



北熊本駐屯地・黒石原演習場案内図 N. S



黒石原演習場配置図 N. S

件名	北熊本(R7)空調機保守点検	箱尺	図示
図名	仕様書⑨、案内図、配置図	図番	6/6
陸上自衛隊北熊本駐屯地 業務隊管理科管轄班		令和7年3月3日	